

# 初級中国語（読解・会話）メディア教材の利用方法（学生用）

文責：何龍

2017.4.19

このマニュアルは、使用方法、宿題提出の2つの部分から構成される。

## 1. 使用方法（windows 版）

- C Sに載せてあるメディア教材を使うとき、解凍ソフトWinzipによるメディア教材「.zip」ファイルの解凍を行う必要がある。解凍した後、図1のファイルを得られる。

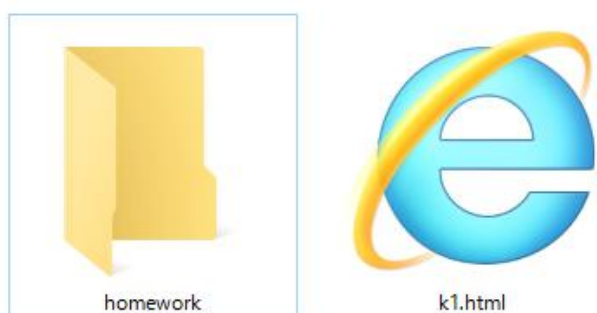


図1 解凍後の会話メディア教材の2つのファイル  
（「k1.html」は会話1の教材で、「d1.html」は読解1の教材である）

### ● メディア教材の使用

図1の「k1.html」は中国語会話1のメディアの入り口である。ここをクリックすると、下の図2が得られる。



図2 中国語会話のメディア教材

要注意：図2に入った後も使えない場合がある。使えない場合は図3が出てくるが、図3の四角をクリックすると使えるようになる。

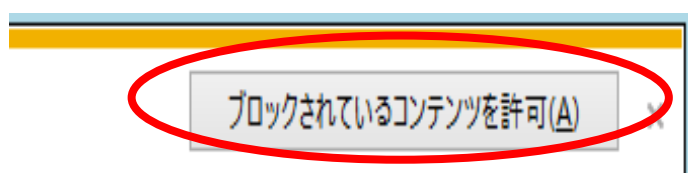


図3

図 2 から、各課を選択すると、図 4 が表示される。

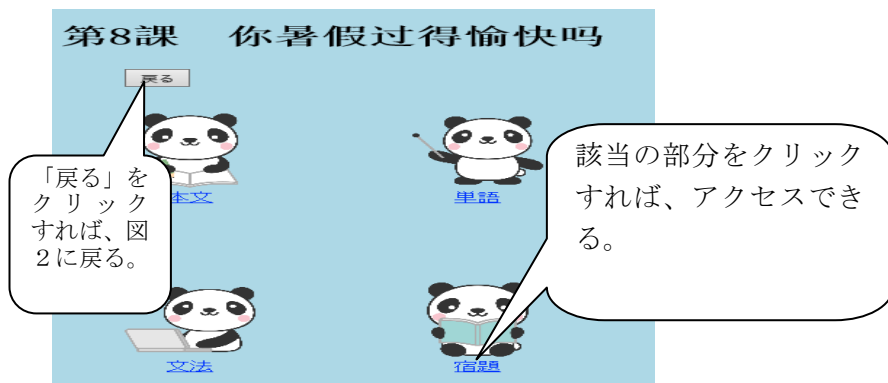


図 4 会話 8 課の内容

### 1) 本文の使い方

図 4 の「本文」をクリックすれば、本文の画面に移る。(図 5・図 6 を参照)

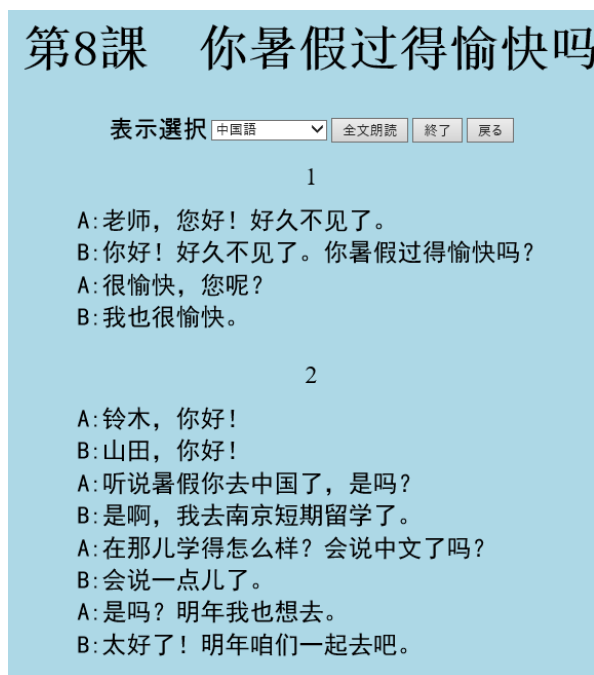


図 5 本文の画面

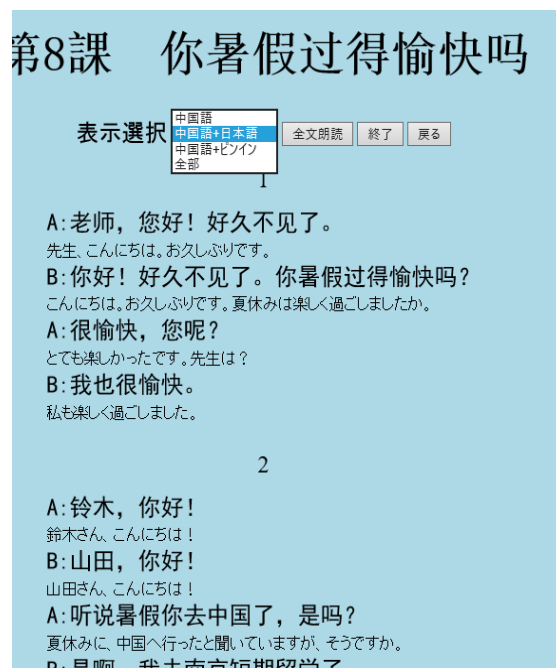


図 6 日本語訳のある本文の画面

### 図 5 に表示してあるボタンの説明：

「表示選択」で、本文の日本語訳やピンインを出すことができる (図 5・6 を参照)。

「全文朗読」で、本文の録音を聴ける (図 7 を参照)。

「終了」で、本文録音の再生を止められる。

「戻る」で、図 4 に戻る。

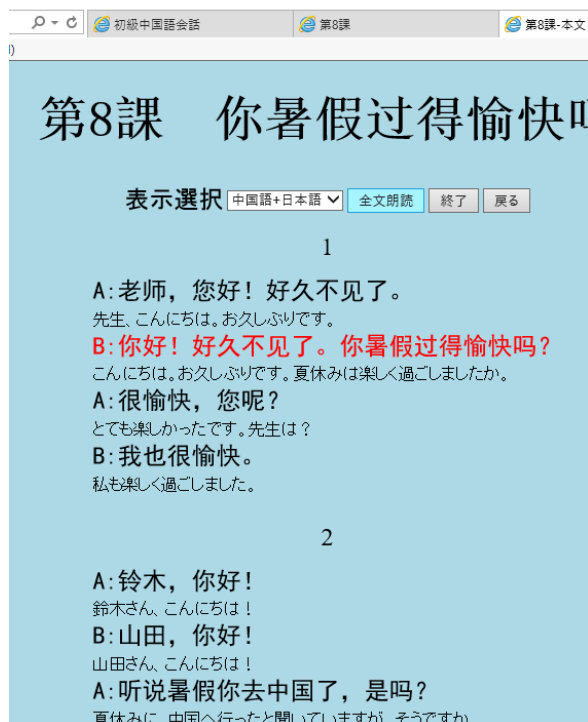


図7 本文の録音（赤文字は読んでいる部分）

注：本文のある文だけの録音を聴きたい場合は、その文をクリックすれば録音が聞ける。

## 2) 単語の使い方

本文の使い方と同じで、図4の「単語」をクリックすればいい。ただ補充単語のある課もあるので、「補充単語」をクリックすると、補充単語の勉強に入る。

## 3) 文法の使い方

図4の「文法」をクリックすれば、図9の画面に入る。見たい文法項目をクリックすると図10に入る。

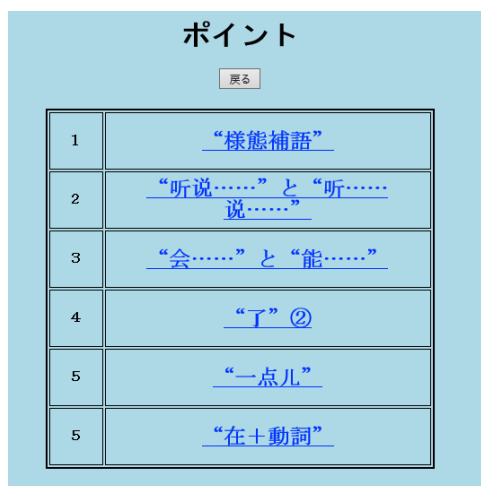


図9 文法項目

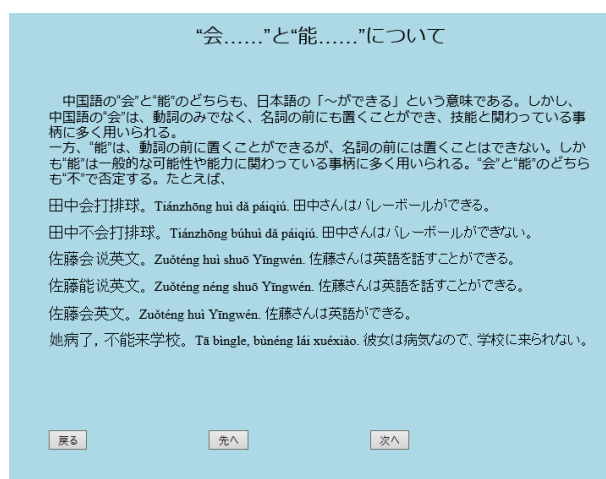


図10 文法の説明

図10の「次へ」をクリックすれば、次の文法ポイントの説明に入る。「先へ」をクリックすれば、前の文法ポイントの説明に戻る。「戻る」をクリックすれば、図9になる。

#### 4) 練習方法

図4の「宿題」をクリックすれば、図11に移る。



図11 練習問題番号

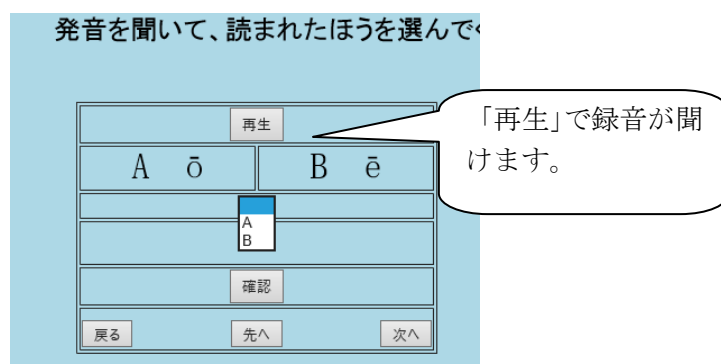


図12 「問題1」の練習例

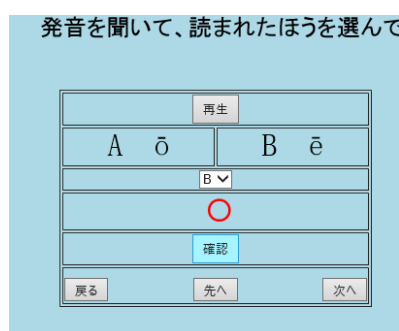


図13 「問題1」の正解例

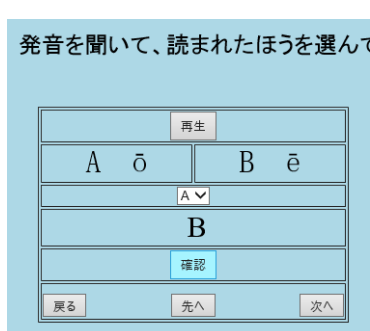


図14 「問題1」の誤答例

図13・14のように、答えを選択記入して、「確定」をクリックする。正解だと○、誤答だと正解が表示される（学生が正解を見て勉強できる）。

#### 図12に表示してあるボタンの説明：

「次へ」で、「問題1」から「問題2」へと次の練習問題に入る。

「先へ」で、「問題2」から「問題1」へと前の練習問題に入る。

「戻る」で、図11の練習問題番号に戻る。

練習をすべて終わると、図15が表示される。

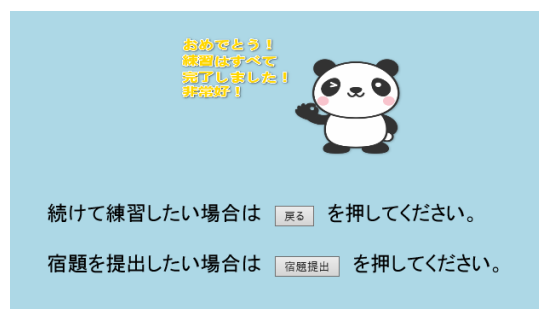


図15 練習完了後の画面

図15の「戻る」で、図11の練習問題番号に戻る。

図15の「宿題提出」をクリックすれば、宿題のエクセルシートに入る。

#### 5) 宿題の提出方法

練習をしっかりと練習した後、宿題を提出したほうが望ましい。図16と図17は宿題のエクセルシート

である。

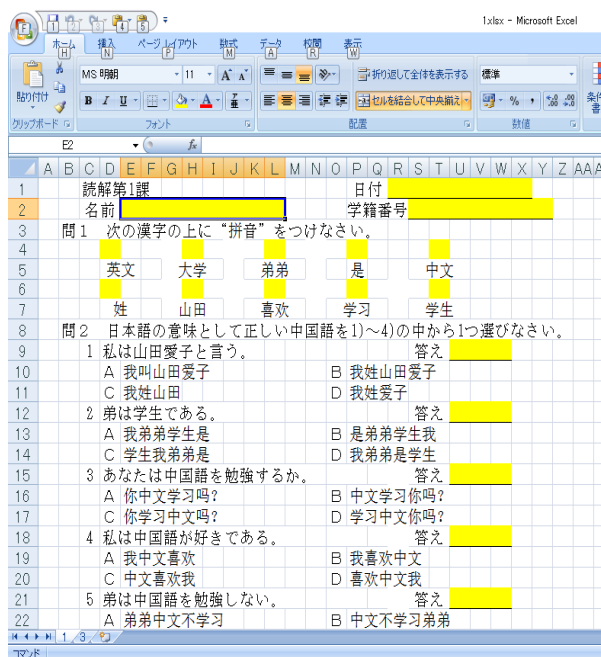


図 16 宿題の入力画面

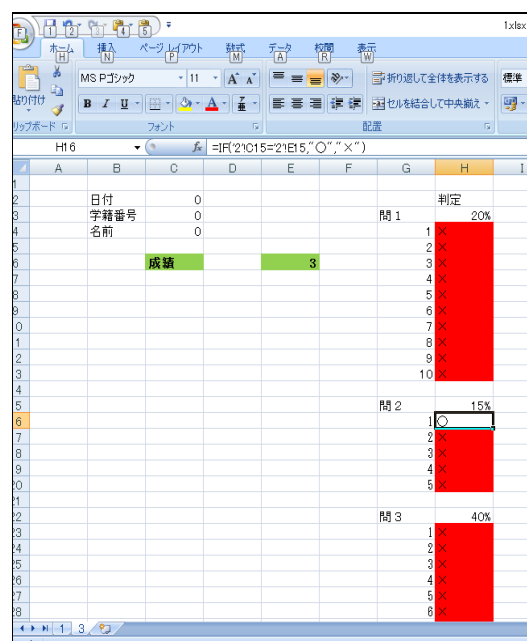


図 17 宿題の成績の確認

図 16 の「1」シートで、黄色の部分を入力する（記入すると、黄色が消える）。

図 16 の「3」シートで、図 16 で入力した内容の正誤を判定してくれる（未記入も誤になる）。

#### 宿題の提出

CS のレポート機能で、宿題の提出を行う。方法は CS の学生用マニュアルの 9～10 ページを参照する。宿題の締切日を各担当先生が独自に設ける。

不明なところがあれば、下記の問い合わせ先まで聞いてください。

問い合わせ先：何 龍 [tc11@asu.aasa.ac.jp](mailto:tc11@asu.aasa.ac.jp)